

## 5.11 兵教協・兵退教協・兵政連「政策・制度要求実現」全県総決起集会

第25回参議院  
議員選挙兵庫県  
選挙区  
比例  
代表安田 真理  
みずおか 俊一

の支援を!



県内各地から集まつた参加者は、「子どもたちのために」と書かれたプレートを掲げながら、政策・制度要求実現にむけたとりくみを確認しあつた。

5月11日(土)、三木市文化会館大ホールで兵教協・兵退教協・兵政連「政策・制度要求実現」全県総決起集会が開催された。兵教組・兵高教・兵厚労・兵退教協の組合員・会員・兵政連各級議員のみなさん

約1200人が参加した。  
文化会館大ホールで兵教協・兵退教協・兵政連「政策・制度要求実現」全県総決起集会が開催された。兵教組・兵高教・兵厚労・兵退教協の組合員・会員・兵政連各級議員のみなさん

約1200人が参加した。  
文化会館大ホールで兵教協・兵退教協・兵政連「政策・制度要求実現」全県総決起集会が開催された。兵教組・兵高教・兵厚労・兵退教協の組合員・会員・兵政連各級議員のみなさん

私たち教職員の声を代弁する2人を国政の場へ送るため、法令を遵守して総力をあげてたたかおう!

三木市文化会館 大ホール



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
兵庫県教職員組合  
発行人 兵庫県教職員組合  
代表者 川原芳宏  
編集人 小西宏典  
電話 050(3538)2346  
1部15円 年定額360円  
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2019/6・1  
No. 1976

2面

・兵教協・兵退教協・兵政連「政策・制度要求実現」全県総決起集会(続)



## 希望ある未来を子どもたちに!

## もう黙っちゃいられない。

投票用紙  
2枚目

比例代表

みずおか 俊一

神本先生が3期18年勤めた参議院議員を引退されるが、本当はやりたいことがいっぱいあるのではないかと思えてならない。神本先生が見つからない。このバトンの中にはいっぱい思いが詰まっている。そのバトンの重みをしっかりと受け止めながら、今回の挑戦を決めてがんばってきた。

この1年間全国47都道府県のうち45都道府県の仲間のみなさんに挨拶とお願いをしてきた。様々な学校現場があり、様々な状況があ

り、原因である。それは教員に対する縮め付け、教育予算の減額によって子どもを苦しめている縮め付けである。政治家や文科省の官僚はみなさんが日々困っている様子や各学校における子どもたちの様子を知らない。そして知ろうともしない

ところである。また全国で、みんなが日々関わって大切にしている子どもの休育・病休の代わりの教職員や担任の先生が見つからない。このように、いつぱい思いが詰まっている。そのバト

ンの重みをしっかりと受け止めながら、今回決意を込め、2人を国政の場へ送るために頑張ろうと呼びかけた。

閉会宣言は、兵高教執行委員長の西村恭介兵教協副議長がおこない、「もう一度この国をまつとうな国に、そして民主主義を取り戻すために全力を尽くす」と呼びかけた。

私は石川県金沢市生まれ、地元の金沢大学教育学部卒業した。子どもたちに何を教えればいいのか自信がなかつた私は、社会勉強の一環としてアナウンサーになつた。いつかは、川原芳和議長の主催者あいさつの後、来賓を代表して、日政連会長の神本みえ子参議院議員、清水秀行日教組書記長から、激励・連帯のあいさつが述べられた。(裏面参照)

また、当面のとりくみが満場の拍手で確認され、安田真理さんとみずおか俊一さんから決意表明がおこなわれた。(下段参照)

引き続き、兵教組の各地区・専門部、兵高教、兵厚労、兵退教協、兵政連のそれぞれ代表者から、参議院選挙にむけたとりくみへの決意が述べられた。その後、集会決議とシュープレヒロールが採択された。

東京でフリーラナウンサーとして活動を始めた。地方局だけではなく、東京のテレビ局でも同じような問題があることを知つた。そこで大学院に行き、「報道の使命とは

第三次世界大戦のような戦場というのは再びやってくることはないかもしれない。しかし、気が付かない間に今の憲法が書き替えられ、自衛隊が今まで以上に自由に動け、アメリカ軍と一緒に行動できるようになり、そして、徴兵制が始まれば、世界のどこかで若い人たちが命を落とす

ことは現実的なものである。私は石川県金沢市生まれ、地元の金沢大学教育学部卒業した。子どもたちに何を教えればいいのか自信がなかつた私は、社会勉強の一環としてアナウンサーになつた。いつかは、川原芳和議長の主催者あいさつの後、来賓を代表して、日政連会長の神本みえ子参議院議員、清水秀行日教組書記長から、激励・連帯のあいさつが述べられた。(裏面参照)

また、当面のとりくみが満場の拍手で確認され、安田真理さんとみずおか俊一さんから決意表明がおこなわれた。(下段参照)

引き続き、兵教組の各地区・専門部、兵高教、兵厚労、兵退教協、兵政連のそれぞれ代表者から、参議院選挙にむけたとりくみへの決意が述べられた。その後、集会決議とシュープレヒロー

ルが採択された。

閉会宣言は、兵高教執行委員長の西村恭介兵教協副議長がおこない、「もう一度この国をまつとうな国に、そして民主主義を取り戻すために全力を尽くす」と呼びかけた。

私は石川県金沢市生まれ、地元の金沢大学教育学部卒業した。子どもたちに何を教えればいいのか自信がなかつた私は、社会勉強の一環としてアナウンサーになつた。いつかは、川原芳和議長の主催者あいさつの後、来賓を代表して、日政連会長の神本みえ子参議院議員、清水秀行日教組書記長から、激励・連帯のあいさつが述べられた。(裏面参照)

また、当面のとりくみが満場の拍手で確認され、安田真理さんとみずおか俊一さんから決意表明がおこなわれた。(下段参照)

引き続き、兵教組の各地区・専門部、兵高教、兵厚労、兵退教協、兵政連のそれぞれ代表者から、参議院選挙にむけたとりくみへの決意が述べられた。その後、集会決議とシュープレヒロー

ルが採択された。

閉会宣言は、兵高教執行委員長

